令和5 外国語「エッセイライティングⅠ」(国際人文科) シラバス

科目名	単位数	学 年	履 修	対象学科
エッセイライティングⅠ	2単位	1学年	必 修	国際人文科

1. 論理・表現Ⅰの目標

学習の到達目標
日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，多くの支援を活用すれば ①基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持などを話して伝えあったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。 ②基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。 ③スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して，基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。 ④基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。

2. 成績評価の方法(観点別学習評価)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度
評価材料	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス・テスト	授業観察・振り返りシート パフォーマンス・テスト 課題・提出物・小テスト
割合	1	1	1

5段階評価	観点別学習評価
5	AAA
4	AAB, ABA, BAA
3	記載以外の組み合わせ
2	BCC, CBC, CCB
1	CCC

3. 使用教材

(1) 教科書名:Vision Quest English Logic and Expression Ⅰ Standard(啓林館)
(2) 副 読 本:Vision Quest 総合英語 3rd Edition(啓林館)
(3) Vision Quest 論理・表現Ⅰ Standard WORKBOOK(啓林館)
(4) Vision Quest ライティングメソッドスピーキングプラス Basic
(5) 辞 書:指定なし(各個人で購入した物)

※順不同
AとCの混在する評価がでる可能性が低いため表には記載しておりません。

4. 授業の形態:習熟度授業

5. 学習方法

(1) 予習 :Model Conversationの語句や表現を調べ、概要を把握し、理解を深めたい部分を把握する。

(2) 授業 ①帯活動を通して、パフォーマンス課題で使用する表現を練習する。
②場面に応じた表現を学び、自分の考えを表現する。
③ペア・ワークやグループ活動を通して、「話す」、「書く」等の表現力を高める。

(3) 復習 :ペア・ワークやグループ活動で取り組んだ言語活動を振り返り、話題に応じた語句や文を書く。

6. 観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項
〇その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域 話すこと［やりとり］	領域 話すこと［発表］	領域 書くこと	評価方法
1学期	Lesson 1 I want to introduce my new friend.	＜知識・技能＞ ・疑問文、命令文、感嘆文について理解している。 ・疑問文、命令文、感嘆文の機能を理解し、相手の発話に応答したり、質問するするなど、これらを適切に活用できる技能を身につけている。”☒	◎		〇	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 相手の発話に対して、適切な表現を用いて応答しながら、理由など自分の考えを表現することができる。☒	◎		〇	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 基本的な文の機能を理解し、読み手や聞き手に配慮してわかりやすく伝えようとしている。	◎		〇	・取り組み状況 ・ワークシート
1学期	Assistant 1 Connecting Words 文と文をつなぐ	＜知識・技能＞ 代名詞やつなぎの言葉、言い換え表現を理解し、これらを適切に活用できる技能を身に付けている。	〇		◎	・授業での取り組み
		＜思考・判断・表現＞ 既出の表現を代名詞に置き換えたり、つなぎの言葉を活用して、論理的な構成で書くことができる。	〇		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ これまで自分で買ったものや誰かに譲ったものについて、既習の語彙等を活用し書くことができる。	〇		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 2 Do you want to join our show?	＜知識・技能＞ ・5文型、There be動詞 + 主語について理解している。 ・基本5文型を活用し、文化祭に向けた計画を説明することができる。	◎		〇	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ”You mean～”など適切な表現を用いて聞き直し、話し手の意図などを的確に確認しすることができる。また、話し手の意見について、賛成または、反対と自分の立場を述べることができる。	◎		〇	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・学校行事の計画について、クラスメイトと話合い、話し手に配慮しながら、自分の考えを伝えようとしている。	◎		〇	・取り組み状況 ・ワークシート
	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					
	Lesson 3 I’m planning a day trip this weekend.	＜知識・技能＞ ・現在形、過去形を用いて、自分の状態や習慣、出来事などを述べたり相手のことを尋ねることができる。 ・未来形を用いて、計画や予定について述べたり、相手のことを尋ねることができる。		◎	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ・旅行の経験を具体的にパートナーやクラスに話すことができる。		◎	◎	パフォーマンス課題
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・旅行の経験について、プレゼンテーションし、質疑応答をすることができる。		◎	◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 2 Build Up Conversation 会話を組み立てる	＜知識・技能＞ 会話の展開・進行に役立つ定型表現を理解し、会話を組み立てることができる。	◎		〇	・授業での取り組み
		＜思考・判断・表現＞ 会話の展開・進行を考えて、会話を組み立て、パートナーと話すことができる。	◎			・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 会話中に互いの理解を確認したり、訂正したりしながら、話すことができる。	◎		〇	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 4 Have you ever tried it before?	＜知識・技能＞ ・現在完了形・過去完了形・未来完了形の用法を的確に理解している。 ・趣味や関心ごとに関する単語・表現について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。	◎		◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ・完了形を用いて、自分の経験を紹介したり相手の経験を尋ねることができる。 ・自分の経験とその時の気持ちや考えを具体的かつ論理的に書いたり、伝え合うことができる。	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート

		＜主体的に学習に取り組む態度＞ スポーツや音楽に関する経験について、パートナーとやり取りし、相手に配慮してわかりやすく伝えようとしている。	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					
	Lesson 5 What do you want to do after school?	＜知識・技能＞ ・助動詞の種類と用法を的確に理解している。 ・自分の将来の夢について伝え合う語句や表現について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。 ＜思考・判断・表現＞ ・将来の夢や高校卒業後の進路についての情報を整理し、伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、将来の夢や高校卒業後の進路についてグループ内で発表し、質疑応答することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 将来の夢についてグループメンバーにわかりやすく伝えようとしている。また他のメンバーの発表を聞いて適切な質問をしようとしている。		◎ ◎ ◎	○ ○ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート
2学期	Assistant 3 Paragraph パラグラフ	＜知識・技能＞ パラグラフとは何かを理解し、つなぎの言葉を用いて文章を書くことができる。 ＜思考・判断・表現＞ 与えられた主題文の支持文と結論文を書くことができる。つなぎの言葉を効果的に用いて、わかりやすい文章を書くことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 与えられたトピックについて、つなぎの言葉を用いて、論理的な文章を書こうとしている。			◎ ◎ ◎	・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 6 Did you hear about the new shop?	＜知識・技能＞ ・受動態の構造や意味を理解することができる。 ・原因・影響を表す/喜び・驚きを表す様々な表現を理解し、適切に伝えることができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・受動態を用いて、原因や影響について表現したり、喜びや驚きの感情を表すなど適切に使い分けることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・日常生活での自然な会話例を参考に、自身の買い物について詳細に伝えることができる。	○ ○ ◎		○ ◎ ◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					
	Lesson 7 I'm happy to have you with us.	＜知識・技能＞ ・不定詞の用法を理解し、状況に応じて用法を使い分け、より詳しく情報を伝えることができる。　・会話のやり取りを通し、感情を表すさまざまな表現を身につけることができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・感謝、謝罪、弁解する際に使われる感情の表現を不定詞を用いて、会話の相手に適切に伝えることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・日常生活におけるさまざまな状況を想定し、自分の意見や主張を、適切な理由や根拠と共に書いて伝えることができる。	○ ◎		○ ◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 4 Speech スピーチ	＜知識・技能＞ ・スピーチの手順を学び、与えられたテーマについて即興で発表することができる。　・発表する際に伝え方を意識して表現することができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・スピーチの構成を事前に整え、何を伝えたいのかを明確にしている。　・自分の主張を即興的な部分をまじえながら聴衆に伝えようとしている。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・自分の好きな映画に関してのスピーチを、効果的な伝え方で聞き手が理解しやすいように発表している。		◎ ◎	○ ○ ○	・授業での取り組み パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート

	Assistant 5 Presentation プレゼンテーション	＜知識・技能＞ ・プレゼンテーションの目的や手順について的確に理解することができる。 ・ブレインストーミングや資料準備、アウトラインの作成方法など発表までの流れについて理解し、効果的に発表するための技能を身に付けている。 ＜思考・判断・表現＞ ・プレゼンテーションの目的と効果的な実施方法について理解し、リサーチした内容を活用して、社会的なテーマについて英語で伝えることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 社会的な問題について内容を理解しようとし、資料の準備や原稿作成に主体的に取り組み、積極的に意見を伝えようとしている。		◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	・授業での取り組み パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 8 What sport do you like playing?	＜知識・技能＞ ・動名詞の仕組みを理解し、正しい用法を身につけている。 ・動名詞を使って自分の意見や考えを表現することができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・動名詞を用いて、さまざまなスポーツの説明ができる。また、相手を誘ったり、申し出たりする表現を動名詞で表し、相手に物事を適切に推薦することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・クラスメイトにスポーツをすることの利点や自分が所属している部活動に関して詳細に説明しようとしている。	◎	◎ ◎	○ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					
2学期	Lesson 9 Digital media has come a long way.	＜知識・技能＞ ・分詞の用法（形容詞的用法、補語になる用法、分詞構文、付帯状況など）について的確に理解している。 ・性格や国民性などの行動の特徴を伝える語句や表現を理解し、適切に使用することができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・分詞（形容詞的用法など）を用いて、家族または友人と撮影した写真について描写することができる。 ・自分自身や自分の性格、日本人の一般的な特徴について具体的かつ論理的にに書いたり、伝えあうことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 自分自身や自分の性格について、グループメンバーにわかりやすく伝えようとしている。また、他のメンバーの発表を聞いて、質問したり、感想を述べようとしている。		◎ ◎ ◎	○ ○ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 6 Debate ディベート	＜知識・技能＞ ・ディベートの概要や流れについて的確に理解することができる。 ・判定基準を理解した上で、肯定と否定のそれぞれの立場で意見を述べることができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・リサーチした内容を基に論理的に考え、テーマについて英語で説得力のある主張（立論・反論・最終弁論）を述べることできる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ テーマについて、チームメイトと協力しながら資料の準備や原稿作成に主体的に取り組み、説得力のある意見を伝えようとしている。	◎ ◎ ○		○ ○ ○	・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 10 That’s why I decided to go back.	＜知識・技能＞ ・関係代名詞・関係副詞、複合関係詞の種類や用法ついて的確に理解している。 ・日本の祝日や行事、風習などに関する単語・表現について理解し、これらを適切に使用することができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・友人や歴史上の人物についての情報を整理し、その人物を紹介することができる。 ・日本文化について、論理的な展開を工夫しながら詳細に伝えたり、自分の意見や主張の理由・根拠を加えて伝えることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 日本や他国の文化や風習などについて、グループメンバーにわかりやすく伝えようとしている。		◎ ◎ ◎	◎ ◎ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート

	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					
3 学 期	Lesson 11 Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones?	＜知識・技能＞ ・比較表現の用法（原級・比較級・最上級）について、慣用表現も含め的確に理解している。 ・国際問題に関する単語・表現について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。 ＜思考・判断・表現＞ ・国際問題についてパートナーに意見を伝えることができる。 ・気候変動についての考えや意見をパラグラフに書いてまとめることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ SDGsについて関心を持ち、自分の意見を相手にわかりやすく伝えたり、相手の意見を肯定的に受け入れるなど、積極的に意見のやりとりができる。	○ ◎ ◎		◎ ◎ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 7 Discussion ディスカッション	＜知識・技能＞ ディスカッションの意義と手順について理解し、司会者と参加者の役割をどちらも適切に果たすことができる。 ＜思考・判断・表現＞ 「コンビニエンスストアの良い点と悪い点」をテーマにグループディスカッションを行い、具体的な論拠を示して自分の意見を主張することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 時間内で有意義なディスカッションができるように、論点を明確に意識して積極的に議論に参加しようとする。	○ ◎ ◎		◎ ○ ○	・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
3 学 期	Lesson 12 I think it’s a good idea.	＜知識・技能＞ ・仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こりえないことを述べることができる。 ・助言や願望を表す様々な表現を学び、相手や自分の立場に応じた適切な助言を求めたり、伝えたりすることができる。 ＜思考・判断・表現＞ 日本の社会問題について、意見や主張の理由や根拠を具体的に示して発表することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 願望を表す表現や相手の助言を求める表現など、既習事項を積極的に用いて自分の意見を述べたり質疑応答で相手と会話しようとする。		◎ ◎ ◎	○ ○ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート パフォーマンス課題

令和5年度 英語 「異文化理解」 (国際人文科)シラバス

科目名	対象学科	学年	単位数	履修
異文化理解	国際人文科	1	2	必修

1.科目の目標

(1)	(2)	(3)
沖縄の歴史・文化・社会について書かれた英文を題材に学ぶことで、自国や郷土の文化的背景を客観的に理解し、異文化理解の前提となる「文化的自己理解」の確認や深化を促す。	スピーチ(グループワーク)、プレゼンテーション、スキット、個人面談など様々な活動を通して、All Englishでコミュニケーション活動に取り組む技能を身に付ける。4技能5領域のバランスの取れた英語運用能力の向上を図る。また情報収集や発表、交流などで必要な情報機器の活用方法を学ぶ。	外国の高校との交流活動や外国人講師との協働授業を通して、主体的、積極的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

2.成績評価の方法

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度
評価 材料	定期考査 小テスト	定期考査 プレゼンテーション パフォーマンステスト	授業観察 課題・提出物 プレゼンテーション
割合	1	1	1

5段階評価	観点別評価
5	AAA
4	AAB　ABA　BAA　BBA　BAB　ABB
3	記載以外の組み合わせ
2	BCC　CBC
1	CCC

3. 使用教材

(1)教科書名:Heart of OKINAWA 沖縄 平和と共生のこころ(浜島書店)

(2)副読本:特になし

(3)英和辞典・和英辞典:指定なし(各個人で購入した高校生～一般用のレベルのもの)

4.授業の展開と形態

(1)少人数クラスで、日本人英語教諭(Japanese Teacher of English)と外国人指導助手(Assistant Language Teacher)による協働(Team Teaching)を行う。

評価の観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
英語の学習を通して、英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化を理解している。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを正確に理解している。英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。また、ワークシートなどを活用して課題提出の準備を計画的に進めることができる。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

〇その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域 聞くこと	読むこと	話すこと［やりとり］	話すこと［発表］	書くこと	評価方法
1	オリエンテーション プレゼンテーション（Show & Tell）	<知識・技能> ①授業の進め方や評価方法について理解している。 ②中学校の既習事項を活用し、自分の宝物や好きな人物の写真を用いて英語で簡単な自己紹介ができる。	〇	〇	〇	◎	◎	・授業での取り組み ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①ワードで原稿を作成し、パワーポイントを用いて効果的に自己紹介をすることができる。 ②友人の発表を聞いて正しく理解し、相手に配慮した適切な質問をすることができる。	〇	〇	◎	◎	〇	パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ①質問への応答から会話を発展させ、主体的にやりとりをしようとしている。	〇	〇	◎	◎	〇	パフォーマンス課題
	Heart of Okinawa Lesson 1～3	<知識・技能> ①沖縄の海が美しい理由について理解している。 ②沖縄の長寿の秘訣について理解している。 ③沖縄の魔除けについて理解している。	◎	◎	〇		〇	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①沖縄の自然や文化に関する語句や表現を学び、正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	〇	〇	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①1～3課のうち関心が高いトピックについて要点をまとめ、感想も含めわかりやすく伝えようとしている。	◎	〇	◎		〇	・取り組み状況 ・ワークシート

	インタビュー （ALTとの個人面談）	<知識・技能> ①将来の夢や関心のある時事問題について、英語で述べるために必要な語句や表現を理解している。 ②ALTによる審査・助言を正しく理解している。	◎	◎	○		○	パフォーマンス課題
		<思考・判断・表現> ①ALTの質問に的確に答えることができる。聞き取れなかったり質問が理解できない場合でも、自然に聞き返すことができる。	○	○	◎		◎	パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ①面談の事前準備を主体的かつ計画的に進めることができる。面談終了後のフィードバックから、個別課題学習に意欲的に取り組んでいる。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
1	Heart of Okinawa Lesson 4・5	<知識・技能> ①沖縄の音楽や伝統楽器の特徴について理解している。 ②沖縄の「イチャリバチョーデー」の精神について、琉球史と関連して理解している。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①沖縄の音楽や歴史に関する語句や表現を学び、正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ⑤4・5課のうち関心が高いトピックについて要点と感想をまとめ、パートナーにわかりやすく伝えようとしている。	◎	○	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート
	Heart of Okinawa Lesson 6～8	<知識・技能> ①沖縄の空手の歴史や特徴について理解している。 ②沖縄の人々が武器を持たなかった理由と、世界史において琉球王国がどのように認識されていたかを理解している。 ③沖縄のユイマール精神について理解している。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①各課について分かったことを既習事項の語句や表現を用いて英語でまとめ、伝えることができる。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①6～8課のうち関心が高いトピックについて要点と感想をまとめ、パートナーにわかりやすく伝えようとしている。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート

2	グループププレゼンテーション （外国文化の紹介）	<知識・技能> ①興味のある外国を1ヶ国選び、基本情報や年末年始の過ごし方など調査した内容を原稿にまとめることができる。 ②パワーポイントを用いた資料作成方法や、英語での効果的な話し方について学び、理解している。	○	◎	○	○	◎	・授業での取り組み ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①話し方、姿勢、資料の作り方、役割分担などに気をつけて、聴衆に効果的に内容が伝わるように発表できる。 ②ALTとJTEによる審査を受け、そのフィードバック内容を理解している。	○	◎	○	◎	○	パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ①グループで協力しあって積極的に準備や発表に臨んでいる。 ②他グループの発表をしっかり理解し、適切に審査しようとしている。	◎	◎	○	◎	○	パフォーマンス課題
	Heart of Okinawa Lesson 9・10	<知識・技能> ①沖縄戦とガマの関係について学び、沖縄戦の実態を理解している。 ②沖縄戦を英語で説明する際に必要な語句や表現を習得している。	○	◎	○		◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①沖縄戦に至った歴史と、当時の沖縄が置かれていた社会的背景について理解できる。 ②沖縄戦について学んだことや感想を英語でまとめることができる。	○	◎	○		◎	・授業での取り組み ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①9・10課のうち関心が高いトピックについて要点と感想をまとめ、パートナーにわかりやすく伝えたり、聞こうとしている。	◎	○	◎		○	・授業での取り組み ・ワークシート
	プレゼンテーション （スキット）	<知識・技能> ①スキットとは何かを理解し、その制作方法を習得している。 ②スキット制作に必要な会話表現や文化的背景などを理解している。	○	○	○	◎	◎	・授業での取り組み ・ワークシート
3		<思考・判断・表現> ①英語独特の言語表現や非言語表現を活用し、小道具の使用も含めて効果的に物語の内容を表現できる。 ②ALTとJTEによる審査を受け、そのフィードバック内容を理解している。	○	○	○	◎	◎	パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ①パートナーと協力してスキットを制作することができる。 ②他グループの作品を鑑賞し、適切に相互評価できる。	◎	○	○	◎	○	パフォーマンス課題

3	Heart of Okinawa Lesson 11～13	<知識・技能> ①ヌチドゥタカラという言葉に秘められた沖縄の人々の平和への思いについて理解している。 ②日本とアメリカの間で沖縄が担ってきた役割についてその歴史と現状を理解している。 ③沖縄平和祈念公園に「平和の礎」が建てられた経緯を理解している。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①世界平和のために自分に何ができるかを英文でまとめ、伝えることができる。	○	○		◎	◎	・授業での取り組み ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①11～13課のうち関心が高いトピックについて要点と感想をまとめ、パートナーにわかりやすく伝えたり、聞こうとしている。 ②世界平和のために自分ができることを、英語で積極的に発表しようとしている。	○	○	◎	◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート
	異文化交流 （クバサキハイスクール訪問および同校生徒受け入れ）	<知識・技能> ①アメリカの高校生活を体験し、日常的な英語を用いて外国人学生と意思疎通ができる。 ②アメリカの高校生に、日本の文化や高校生活について英語で紹介することができる。	○	○	◎	◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①アメリカの高校生活を体験し、文化的な相違点や共通点について考察し、発表することができる。	○	○		◎	◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①交流中に直面するあらゆる場面で、英語で積極的にコミュニケーションを取ろうとする。 ②各自の発表を聞き、異文化交流を通して学んだことや感想を積極的に共有しようとする。	◎	○		◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート

令和５年度　外国語「総合英語Ｉ　」(国際人文科)　シラバス

科目名	単位数	学 年	履　修	対象学科
総合英語	３単位	１学年	必　修	国際人文科

１.総合英語の目標

日常的・社会的な話題について，話される速さや使用する語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，
１．必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
２．必要な情報を読み取り，聞き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
３．基本的な語句や文を用いて，情報を考え，気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合うことができる。
４．基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。
５．基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

２．成績評価の方法（観点別学習評価）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度
評価材料	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンステスト 英語スピーチ	単語テスト 授業観察 英語日記 課題・提出物
割合	1	1	1

５段階評価	観点別学習評価
5	AAA
4	AAB　ABA　BAA
3	記載以外の組み合わせ
2	BCC　CBC　CCB
1	CCC

３．使用教材
(1) 教科書名：Applause　English　Communication Ⅰ（開隆堂）
(2) 副 読 本：①Applause　English　Communication Ⅰ　WORKBOOK（開隆堂）
②英単語・熟語　Bricks１　（いいずな書店）
③英単語・熟語　Bricks 1 定着サポートノート（桐原書店）
④参考書 Vision Quest　（啓林館）
⑤Listening Box 1（啓林館）

(3) 辞　　書：指定なし（各個人で購入した物）

４．授業の形態
HR 単位の一斉授業

５．学習方法
(1) 予習：①新出語句・重要語句など内容理解の上でポイントとなる語句の意味を調べる。
②教科書の QR コードを読み取って、リスニングを行う。
③何度か本文に目を通し、大まかな文脈をつかむ。
④理解できている箇所とそうでない箇所を明確にして授業に臨む。
(2) 授業：①新出語句の発音練習の徹底、重要構文・文型・文法事項、さらに本文全体の内容を把握する。
②本文の音読と聞き取りができるようにする。
③WORKBOOK の問題を解き、既習事項の内容理解を深める。
④語彙力を身につけるため、「英単語・熟語 Bricks１」で単語テストを定期的に行う。
⑤文法力を養うため、「参考書 Vision Quest 」を参照しながら文法事項の学習を進める。
⑥「Listening Box 1」でリスニング力を身につける。また、ペアワークやグループ活動などの Activity を通して、英語でのコミュニケーション力を高める。
⑦パフォーマンステスト（発表、インタビュー、ライティングなど）を実施し、表現力・応用力を高める。
(3) 復習：①授業で使ったプリントやワークブックおよび教科書で学んだことを整理し、理解を深める。
②教科書の本文のリスニングと音読練習を行う。

６．履修上の注意点
(1)「英単語・熟語 Bricks１」の学習が週末課題となっているので、きちんとやって期限内に提出する。
(2) A4 版ファイルを用意し、授業で配布されたプリントを必ず綴る。
(3) CEFR A2 程度の取得を目指しており、それに対応できる文法力および語彙力の習得を目標にしている。

７．観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

授業計画

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項
○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域 聞くこと	読むこと	話すこと（やりとり）	話すこと（発表）	書くこと	評価方法
	Pre-Lesson	＜知識・技能＞ ①いろいろな品詞・文型など英語の構文を理解している。 ②中学校で既習の基本文型を用いた英文で自己表現する力を身に付けている。	○	○	◎	◎		・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③定型文以外も用いて３文以上で自己紹介文を仕上げることができる。 ④友人の自己紹介を聞いて正しく理解し、相手に配慮した適切な質問をすることができる。	○	○	◎	◎		・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤質問への応答から会話を発展させ、主体的にやりとりしようとしている。	○	○	◎	◎		・取り組み状況 ・ワークシート
		＜知識・技能＞ ①世界や日本の素敵な光景が徐々に変わりつつあることに気づき、自然の大切さについて的確に内容を理解している。 ②SV / SVC / SVO / SVOO / SVOC について理解し、適切に活用することができる。	○	○	◎		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
1	Lesson 1 The Amazing Scenery	＜思考・判断・表現＞ ③自然の大切さについて理解し、伝えることができる。 ④美しい景色を見るために訪れたい場所について発表原稿を書き、伝えることができる。	○	○	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤訪れたい場所について調べた内容を発表し、聞き手にわかりやすく伝えようとしている。	◎	○	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 2 The Mysterious History of Chocolate	＜知識・技能＞ ①アステカ帝国やヨーロッパを辿ってきたチョコレートの意外な歴史、日本でどのように普及したのか、現在注目されているチョコレートの効能について的確に内容を理解している。 ②SVO(that節)・比較について理解し、これらを適切に活用する技能を身に付けている。	○	○	◎	○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③チョコレートの歴史についての情報を整理し、伝えることができる。 ④整理した内容を活用し、好きな食べ物についてプレゼンテーションすることができる。	○	○	◎	○	◎	パフォーマンス課題
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤好きな食べ物について、その内容を伝えたり、やり取りしようとしている。	○	○	◎	○	◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 3 The Secrets of Top Athletes	＜知識・技能＞ ①アメリカと日本のクラブ活動に対する考え方の違いや、スポーツ活動の利点、トップアスリートの活躍の秘密を理解している。 ②(現在/過去)完了形・現在完了進行形を理解し、場面に応じて適切に使用することができる。	◎	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③スポーツやスポーツ選手について分かったことをまとめ、伝えることができる。 ④所属するクラブや興味ある活動について、考えや気持ちをまとめ、話して伝えることができる。	◎	◎	○	○	○	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤将来チャレンジしてみたいスポーツや活動について、考えや気持ちをまとめ、話して伝えようとしている。	◎	◎	○	○	○	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 4 Evolving Airplanes	＜知識・技能＞ ①飛行機の歴史や現在と未来の飛行機の違いについて理解している。 ②助動詞や受動態を理解し、場面に応じて適切に使用することができる。	◎	○	◎		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③未来の飛行機について、意見や考えやその理由をまとめ、伝えることができる。 ④乗り物を比較し、自分が好きな乗り物について、考えや理由を話し合うことができる。	◎	○	◎		○	パフォーマンス課題
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ④乗り物を比較し、自分が好きな乗り物について、考えや理由を話し合おうとしている。	◎	○	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート

2	Lesson 5 The Symbol of Peace	＜知識・技能＞ ①アフリカ中西部のおしゃれ集団「サプール」について理解し、その発祥理由や背景などについて内容を理解している。 ②動名詞、助動詞、形式主語について理解し、適切に使用することができる。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③アフリカにある２つのコンゴの違いと共通点は何か聞き手に分かりやすく伝えることができる。　④彼らがファッションを通して発信する深いメッセージについて考え、自分の意見を適切に表現することができる。	◎	◎	○		○	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤「サプール」の生き方について、また最も大切にしているものについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。	◎	◎	○		○	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 6 Serendipity	＜知識・技能＞ ①偉大な発見や身近なものの発祥が意外な出来事がきっかけであることを知り、的確に内容を理解している。 ②分詞の後置修飾・知覚動詞・使役動詞について理解し、これらを適切に使用した口頭表現ができる。	○	○	○	◎	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③セレンディピティの内容について、聞き手に分かりやすく伝えることができる。 ④身の周りにある他の事例について、発表原稿を書いたり、伝え合うことができる。	○	○	○	◎	◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤セレンディピティについて他の事例について調べた内容を発表し、聞き手にわかりやすく伝えようとしている。	○	○	○	◎	◎	パフォーマンス課題
	Lesson 7 The Secrets Hidden in Vermeer's Works	＜知識・技能＞ ①フェルメールの作品が人々を魅了する理由について的確に理解し、その他の情報についても理解を深めている。 ②関係代名詞について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③作品の背景知識についての情報を整理し、伝えることができる。 ④フェルメールの作品の中で一番好きなものを理由も含めて書き、グループで異なる意見を取り入れながらやり取りすることができる。	◎	◎	○		○	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤好きな絵や写真についてまとめ、その内容を伝えたり、やり取りしようとしている。	◎	◎	○		○	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 8 Endangered Species in the World	＜知識・技能＞ ①さまざまな関係代名詞を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 ②関係代名詞の主格、目的格、所有格の役割を理解して身につけている。	○	○			◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③さまざまな関係代名詞を用いて、好きな絵や写真について、考えや気持ちを話して伝えている。 ④質問、理由、説明、主張、描写、要約など、必要な表現方法を選択して適切に伝えている。	○	○		○	◎	・授業での取り組み ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤さまざまな関係代名詞を用いて、好きな絵や写真について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。 ⑥好きな絵や写真について、自らまとめ、やりとりを行い、発表して伝えようとしている。	○	○	○	○	◎	パフォーマンス課題
3	Lesson 9 The Dream of Special Makeup	＜知識・技能＞ ①前置詞＋関係代名詞、関係副詞などを理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 ②上記の非制限用法を理解し身に付けている。	◎	◎			○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③前置詞＋関係代名詞、関係副詞などを用いて、好きな動物や植物について、考えや気持ちを話して伝えている。 ④質問、理由、賛成、反対、説明、主張、要約など、必要な表現方法を選択して適切に伝えている。	◎	◎		○	○	・授業での取り組み ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤前置詞＋関係代名詞、関係副詞などを用いて、好きな動物や植物について、考えや気持ちを話して伝えようおとしている。 ⑥好きな動物や植物について、自らまとめ、やりとりを行い、発表して伝えようとしている。	◎	◎	○	○	○	・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 10 Purifying Powder	＜知識・技能＞ ①関係代名詞what、強調構文などを理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	○	○	◎	◎	◎	・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ①関係代名詞what、強調構文などを用いて、きれいな水を手に入れる方法について、考えや気持ちを話して伝えている。	○	○	◎	◎	◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ①関係代名詞what、強調構文などを用いて、きれいな水を手に入れる方法について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。	○	○	◎	◎	◎	パフォーマンス課題
	Reading tupera tupera	＜知識・技能＞ ①絵本作家のtupera tuperaの考えを知り、その代表作『わくせいキャベジ動物図鑑』を読み、絵本の面白さの一端を理解している。 ②関係副詞や仮定法の表現・文法を適切に活用できる技能を身につけている。	○	○	○	◎	◎	・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ③『わくせいキャベジ動物図鑑』のユニークな内容について、分かりやすく伝えることができる。　④幼少期に読んだ本や絵本についてまとめ、プレゼンテーションすることができる。	○	○	○	◎	◎	パフォーマンス課題
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ ⑤絵本独特の英語表現を学び、『わくせいキャベジ動物図鑑』に倣い、野菜と動物の合体生物を創造し、その理由や考えを伝えることができる。	○	○	○	◎	◎	・取り組み状況 ・ワークシート

沖縄県立那覇西高等学校

令和5年　外国語「エッセイライティングⅠ」(人文科)　シラバス

科目名	単位数	学 年	履 修	対象学科
エッセイライティングⅠ	2単位	2学年	必 修	人文科

1. 論理・表現Ⅰの目標

学習の到達目標
日常的・社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，多くの支援を活用すれば ①基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持などを話して伝えあったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができる。 ②基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができる。 ③スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して，基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。 ④基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができる。

2. 成績評価の方法(観点別学習評価)

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度
評価材料	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス・テスト	授業観察・振り返りシート パフォーマンス・テスト 課題・提出物・小テスト
割合	1	1	1

5段階評価	観点別学習評価
5	AAA
4	AAB, ABA, BAA
3	記載以外の組み合わせ
2	BCC, CBC, CCB
1	CCC

3. 使用教材

(1) 教科書名:Vision Quest English Logic and Expression Ⅰ Standard(啓林館)
(2) 副 読 本:Vision Quest 総合英語　3rd Edition(啓林館)
(3) Vision Quest 論理・表現Ⅰ Standard　WORKBOOK(啓林館)
(4) Vision Quest ライティングメソッドスピーキングプラス　STANDARD
(5) 辞　書:指定なし(各個人で購入した物)

4. 授業の形態:習熟度授業

5. 学習方法

(1) 予習　:Model Conversationの語句や表現を調べ、概要を把握し、理解を深めたい部分を把握する。

(2) 授業　①帯活動を通して、パフォーマンス課題で使用する表現を練習する。
②場面に応じた表現を学び、自分の考えを表現する。
③ペア・ワークやグループ活動を通して、「話す」、「書く」等の表現力を高める。

(3) 復習　:ペア・ワークやグループ活動で取り組んだ言語活動を振り返り、話題に応じた語句や文を書く。

6. 観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項
〇その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域 話すこと〔やりとり〕	話すこと〔発表〕	書くこと	評価方法
1学期	Lesson 1 I want to introduce my new friend.	＜知識・技能＞ ・疑問文、命令文、感嘆文について理解している。 ・疑問文、命令文、感嘆文の機能を理解し、相手の発話に応答したり、質問するするなど、これらを適切に活用できる技能を身につけている。”☒	◎		〇	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 相手の発話に対して、適切な表現を用いて応答しながら、理由など自分の考えを表現することができる。☒	◎		〇	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 基本的な文の機能を理解し、読み手や聞き手に配慮してわかりやすく伝えようとしている。	◎		〇	・取り組み状況 ・ワークシート

1学期	Assistant 1 Connecting Words 文と文をつなぐ	＜知識・技能＞ 代名詞やつなぎの言葉、言い換え表現を理解し、これらを適切に活用できる技能を身に付けている。 ＜思考・判断・表現＞ 既出の表現を代名詞に置き換えたり、つなぎの言葉を活用して、論理的な構成で書くことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ これまで自分で買ったものや誰かに譲ったものについて、既習の語彙等を活用し書くことができる。	○ ○ ○		◎ ◎ ◎	・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 2 Do you want to join our show?	＜知識・技能＞ ・5文型、There be動詞 ＋ 主語について理解している。 ・基本5文型を活用し、文化祭に向けた計画を説明することができる。 ＜思考・判断・表現＞ ”You mean～”など適切な表現を用いて聞き直し、話し手の意図などを的確に確認しすることができる。また、話し手の意見について、賛成または、反対と自分の立場を述べることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・学校行事の計画について、クラスメイトと話合い、話し手に配慮しながら、自分の考えを伝えようとしている。	◎ ◎ ◎		○ ○ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					
	Lesson 3 I’m planning a day trip this weekend.	＜知識・技能＞ ・現在形、過去形を用いて、自分の状態や習慣、出来事などを述べたり相手のことを尋ねることができる。 ・未来形を用いて、計画や予定について述べたり、相手のことを尋ねることができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・旅行の経験を具体的にパートナーやクラスに話すことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・旅行の経験について、プレゼンテーションし、質疑応答をすることができる。		◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 2 Build Up Conversation 会話を組み立てる	＜知識・技能＞ 会話の展開・進行に役立つ定型表現を理解し、会話を組み立てることができる。 ＜思考・判断・表現＞ 会話の展開・進行を考えて、会話を組み立て、パートナーと話すことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 会話中に互いの理解を確認したり、訂正したりしながら、話すことができる。	◎ ◎ ◎		○ ○	・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 4 Have you ever tried it before?	＜知識・技能＞ ・現在完了形・過去完了形・未来完了形の用法を的確に理解している。 ・趣味や関心ごとに関する単語・表現について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。 ＜思考・判断・表現＞ ・完了形を用いて、自分の経験を紹介したり相手の経験を尋ねることができる。 ・自分の経験とその時の気持ちや考えを具体的かつ論理的に書いたり、伝え合うことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ スポーツや音楽に関する経験について、パートナーとやり取りし、相手に配慮してわかりやすく伝えようとしている。	◎ ◎ ◎		◎ ◎ ◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					
	Lesson 5 What do you want to do after school?	＜知識・技能＞ ・助動詞の種類と用法を的確に理解している。 ・自分の将来の夢について伝え合う語句や表現について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。 ＜思考・判断・表現＞ ・将来の夢や高校卒業後の進路についての情報を整理し、伝えることができる。 ・整理した内容を活用して、将来の夢や高校卒業後の進路についてグループ内で発表し、質疑応答することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 将来の夢についてグループメンバーにわかりやすく伝えようとしている。また他のメンバーの発表を聞いて適切な質問をしようとしている。		◎ ◎ ◎	○ ○ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート

2学期	Assistant 3 Paragraph パラグラフ	＜知識・技能＞ パラグラフとは何かを理解し、つなぎの言葉を用いて文章を書くことができる。 ＜思考・判断・表現＞ 与えられた主題文の支持文と結論文を書くことができる。つなぎの言葉を効果的に用いて、わかりやすい文章を書くことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 与えられたトピックについて、つなぎの言葉を用いて、論理的な文章を書こうとしている。			◎ ◎ ◎	・授業での取り組み ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 6 Did you hear about the new shop?	＜知識・技能＞ ・受動態の構造や意味を理解することができる。 ・原因・影響を表す/喜び・驚きを表す様々な表現を理解し、適切に伝えることができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・受動態を用いて、原因や影響について表現したり、喜びや驚きの感情を表すなど適切に使い分けることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・日常生活での自然な会話例を参考に、自身の買い物について詳細に伝えることができる。	○ ○ ◎		○ ◎ ◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					
	Lesson 7 I'm happy to have you with us.	＜知識・技能＞ ・不定詞の用法を理解し、状況に応じて用法を使い分け、より詳しく情報を伝えることができる。　・会話のやり取りを通し、感情を表すさまざまな表現を身につけることができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・感謝、謝罪、弁解する際に使われる感情の表現を不定詞を用いて、会話の相手に適切に伝えることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・日常生活におけるさまざまな状況を想定し、自分の意見や主張を、適切な理由や根拠と共に書いて伝えることができる。	○ ◎		○ ◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 4 Speech スピーチ	＜知識・技能＞ ・スピーチの手順を学び、与えられたテーマについて即興で発表することができる。　・発表する際に伝え方を意識して表現することができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・スピーチの構成を事前に整え、何を伝えたいのかを明確にしている。　・自分の主張を即興的な部分をまじえながら聴衆に伝えようとしている。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・自分の好きな映画に関してのスピーチを、効果的な伝え方で聞き手が理解しやすいように発表している。		◎ ◎	○ ○ ○	・授業での取り組み パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 5 Presentation プレゼンテーション	＜知識・技能＞ ・プレゼンテーションの目的や手順について的確に理解することができる。 ・ブレインストーミングや資料準備、アウトラインの作成方法など発表までの流れについて理解し、効果的に発表するための技能を身に付けている。 ＜思考・判断・表現＞ ・プレゼンテーションの目的と効果的な実施方法について理解し、リサーチした内容を活用して、社会的なテーマについて英語で伝えることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 社会的な問題について内容を理解しようとし、資料の準備や原稿作成に主体的に取り組み、積極的に意見を伝えようとしている。		◎ ◎ ◎	◎ ◎ ◎	・授業での取り組み パフォーマンス課題 ・取り組み状況 ・ワークシート
	Lesson 8 What sport do you like playing?	＜知識・技能＞ ・動名詞の仕組みを理解し、正しい用法を身につけている。 ・動名詞を使って自分の意見や考えを表現することができる。 ＜思考・判断・表現＞ ・動名詞を用いて、さまざまなスポーツの説明ができる。また、相手を誘ったり、申し出たりする表現を動名詞で表し、相手に物事を適切に推薦することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ・クラスメイトにスポーツをすることの利点や自分が所属している部活動に関して詳細に説明しようとしている。	◎	◎ ◎	○ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート
	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					

2学期	Lesson 9 Digital media has come a long way.	＜知識・技能＞ ・分詞の用法（形容詞的用法、補語になる用法、分詞構文、付帯状況など）について的確に理解している。 ・性格や国民性などの行動の特徴を伝える語句や表現を理解し、適切に使用することができる。		◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ・分詞（形容詞的用法など）を用いて、家族または友人と撮影した写真について描写することができる。 ・自分自身や自分の性格、日本人の一般的な特徴について具体的かつ論理的にに書いたり、伝えあうことができる。		◎	○	パフォーマンス課題
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 自分自身や自分の性格について、グループメンバーにわかりやすく伝えようとしている。また、他のメンバーの発表を聞いて、質問したり、感想を述べようとしている。		◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 6 Debate ディベート	＜知識・技能＞ ・ディベートの概要や流れについて的確に理解することができる。 ・判定基準を理解した上で、肯定と否定のそれぞれの立場で意見を述べることができる。	◎		○	・授業での取り組み
		＜思考・判断・表現＞ ・リサーチした内容を基に論理的に考え、テーマについて英語で説得力のある主張（立論・反論・最終弁論）を述べることできる。	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ テーマについて、チームメイトと協力しながら資料の準備や原稿作成に主体的に取り組み、説得力のある意見を伝えようとしている。	○		○	・取り組み状況 ・ワークシート
3学期	Lesson 10 That's why I decided to go back.	＜知識・技能＞ ・関係代名詞・関係副詞、複合関係詞の種類や用法ついて的確に理解している。 ・日本の祝日や行事、風習などに関する単語・表現について理解し、これらを適切に使用することができる。		◎	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ・友人や歴史上の人物についての情報を整理し、その人物を紹介することができる。 ・日本文化について、論理的な展開を工夫しながら詳細に伝えたり、自分の意見や主張の理由・根拠を加えて伝えることができる。		◎	◎	パフォーマンス課題
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 日本や他国の文化や風習などについて、グループメンバーにわかりやすく伝えようとしている。		◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート
	ライティングメソッドスピーキングプラス　ライティング課題					
	Lesson 11 Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones?	＜知識・技能＞ ・比較表現の用法（原級・比較級・最上級）について、慣用表現も含め的確に理解している。 ・国際問題に関する単語・表現について理解し、これらを適切に使用するための技能を身に付けている。	○		◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ ・国際問題についてパートナーに意見を伝えることができる。 ・気候変動についての考えや意見をパラグラフに書いてまとめることができる。	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ SDGsについて関心を持ち、自分の意見を相手にわかりやすく伝えたり、相手の意見を肯定的に受け入れるなど、積極的に意見のやりとりができる。	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート
	Assistant 7 Discussion ディスカッション	＜知識・技能＞ ディスカッションの意義と手順について理解し、司会者と参加者の役割をどちらも適切に果たすことができる。	○		◎	・授業での取り組み
		＜思考・判断・表現＞ 「コンビニエンスストアの良い点と悪い点」をテーマにグループディスカッションを行い、具体的な論拠を示して自分の意見を主張することができる。	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 時間内で有意義なディスカッションができるように、論点を明確に意識して積極的に議論に参加しようとする。	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート

3 学 期	Lesson 12 I think it’s a good idea.	＜知識・技能＞ ・仮定法を用いて事実と違うことや実際には起こりえないことを述べることができる。 ・助言や願望を表す様々な表現を学び、相手や自分の立場に応じた適切な助言を求めたり、伝えたりすることができる。 ＜思考・判断・表現＞ 日本の社会問題について、意見や主張の理由や根拠を具体的に示して発表することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 願望を表す表現や相手の助言を求める表現など、既習事項を積極的に用いて自分の意見を述べたり質疑応答で相手と会話しようとする。		◎ ◎ ◎	○ ○ ○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート ・取り組み状況 ・ワークシート パフォーマンス課題

令和5年度 英語 「異文化理解」 (国際人文科)シラバス

科目名	対象学科	学年	単位数	履修
異文化理解	国際人文科	2	2	必修

1.科目の目標

(1)	(2)	(3)
諸外国の文化について学び、他国に対する理解を深めることにより、異文化に対する寛容な態度を育てる。	プレゼンテーションの方法を発展的に学び、異文化について発表を行うことで、英語のプレゼンテーション能力を培う 。	ディスカッションやディベートの基礎的な方法を学び、異文化について討論を行うことで、英語のコミュニケーションスキルを育成する。

2.成績評価の方法

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度
評価 材料	定期(単元)テスト 小テスト パフォーマンステスト	定期(単元)テスト パフォーマンステスト	授業観察 課題・提出物 パフォーマンステスト
割合	1	1	1

5段階評価	観点別評価
5	AAA
4	AAB ABA BAA ABB BAB BBA
3	記載以外の組み合わせ
2	BCC CBC CCB
1	CCC

※AとCの混在(AAC、ABC,ACC等)の評価が出る可能性は低いため、表には記載しておりません。

3. 使用教材

(1)教科書名:Watching World (浜島書店)
(2)副読本:特になし
(3)英和辞典・和英辞典:指定なし(各個人で購入した高校生～一般用のレベルのもの)

4.授業の展開と形態

(1)少人数クラスで、日本人英語教諭(Japanese Teacher of English)と外国人指導助手(Assistant Language Teacher)による協働授業(Team Teaching)を行う。

評価の観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
英語の学習を通して、英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化を理解している。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。また、ワークシートなどを活用して課題提出の準備を計画的に進めることができる。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項
○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	領域 聞くこと	読むこと	話すこと（やりとり）	話すこと（発表）	書くこと	評価方法
Ⅰ	インタビュー （ALTとの個人面談）	<知識・技能> ①将来の夢や関心のある時事問題について、英語で述べるために必要な語句や表現を理解している。 ②ALTによる審査・助言を正しく理解している。	◎	◎	○		○	パフォーマンス課題
		<思考・判断・表現> ①ALTの質問に的確に答えることができる。聞き取れなかったり質問が理解できない場合でも、自然に聞き返すことができる。	○	○	◎		◎	パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ①面談の事前準備を主体的かつ計画的に進めることができる。面談終了後のフィードバックから、個別課題学習に意欲的に取り組んでいる。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	・G'day, Australia! ・Australia's Unique Animals and Plants ・Australia and Japan – past and present –	<知識・技能> ・オーストラリアの概要について理解している。 ・オーストラリア特有の動植物について理解している。 ・オーストラリアと日本の今と昔について理解している。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①オーストラリアの概要に関する語句や表現を学び、正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①オーストラリアの概要について要点をまとめ、感想も含めわかりやすく伝えようとしている。	◎	○	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート
	・ Food Culture in China ・ Multiethnic Singapore	<知識・技能> ①中国の食文化について理解している。 ②シンガポールの多様性について理解している。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①中国の食文化やシンガポールの多様性に関する語句や表現を学び、 正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①中国・シンガポールのうち関心が高いトピックについて要点をまとめ、感想も含めわかりやすく伝えようとしている。	◎	○	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート
Ⅰ	・Unique Australian English ・The Ganges	<知識・技能> ①ユニークなオーストラリア英語について、語句や表現を理解している。 ②インドのガンジス川について理解している。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①オーストラリア英語やガンジス川に関する語句や表現を学び、 正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①オーストラリア・インドのうち関心が高いトピックについて要点をまとめ、感想も含めわかりやすく伝えようとしている。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート

2	・Turkish Cuisine ・Ramadan	<知識・技能> ①トルコ料理について理解している。 ②イスラム暦のラマダンについて理解している。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①トルコ料理やラマダンに関する語句や表現を学び、正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①トルコ・エジプトのうち関心が高いトピックについて要点と感想をまとめ、パートナーにわかりやすく伝えようとしている。	◎	○	◎		○	・取り組み状況 ・ワークシート
	・Kenya, Leading Mobile Money Country ・Onion Domes of Russian Churches	<知識・技能> ①モバイルマネー先進国、ケニヤについて理解している。 ②ロシアの協会のタマネギ屋根について理解している。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①ケニヤやロシアの協会のタマネギ屋根に関する語句や表現を学び、正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①ケニヤ・ロシアのうち関心が高いトピックについて要点と感想をまとめ、パートナーにわかりやすく伝えようとしている。	○	○	◎		◎	・取り組み状況 ・ワークシート
	・British Boarding Schools ・Land of Fire and Ice	<知識・技能> ①イギリスの寄宿学校について理解している。 ②火と氷の国、アイスランドについて理解している。	○	◎	○	○	◎	・授業での取り組み ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①イギリスの寄宿学校やアイスランドに関する語句や表現を学び、正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	○	◎	○	◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①イギリス・アイスランドのうち関心が高いトピックについて要点と感想をまとめ、パートナーにわかりやすく伝えようとしている。	◎	◎	○	◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート
2	・Japanese Immigrants to Brazil ・Day of the Dead	<知識・技能> ①ブラジルの日本人移民について理解している。 ②死者の日について理解している。	○	◎	○		◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①ブラジルの日本人移民やメキシコの死者の日に関する語句や表現を学び、正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	○	◎	○		◎	・授業での取り組み ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①ブラジル・メキシコのうち関心が高いトピックについて要点と感想をまとめ、パートナーにわかりやすく伝えたり、聞こうとしている。	◎	○	◎		○	・授業での取り組み ・ワークシート
	プレゼンテーション（スキット）	<知識・技能> ①スキットとは何かを理解し、その制作方法を習得している。 ②スキット制作に必要な会話表現や文化的背景などを理解している。	○	○	○	◎	◎	・授業での取り組み ・ワークシート
3		<思考・判断・表現> ①英語独特の言語表現や非言語表現を活用し、小道具の使用も含めて効果的に物語の内容を表現できる。 ②ALTとJTEによる審査を受け、そのフィードバック内容を理解している。	○	○	○	◎	◎	パフォーマンス課題
		<主体的に学習に取り組む態度> ①パートナーと協力してスキットを制作することができる。 ②他グループの作品を鑑賞し、適切に相互評価できる。	◎	○	○	◎	○	パフォーマンス課題
3	・The U.S.A. and Its States	<知識・技能> ①アメリカ合衆国とその州について理解している。	◎	◎	○		○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ①アメリカ合衆国とその州に関する語句や表現を学び、正しく活用することができる。 ②英文の内容について簡潔にまとめ、自分の意見を添えて相手に伝えることができる。	○	○		◎	◎	・授業での取り組み ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ①ブアメリカ合衆国とその州について要点と感想をまとめ、パートナーにわかりやすく伝えたり、聞こうとしている。	○	○	◎	◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート
	ディベート	<知識・技能> ・旅行先として沖縄とオーストラリアどちらが良いか、またその理由について、効果的な論の組み立て方を理解している。 ・リサーチの方法を理解しデータを活用する方法を理解している。	○	○	◎	◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート
		<思考・判断・表現> ・自分の意見や考えを論理的に英語で説明し、相手に伝えることができる。	○	○		◎	◎	・取り組み状況 ・ワークシート
		<主体的に学習に取り組む態度> ・グループで協力して、英語で資料の準備をすることができる。 ・他のグループのディベートを理解し、適切に相互評価することができる。	◎	○		◎	○	・取り組み状況 ・ワークシート

令和５年度　外国語「総合英語Ⅱ」(国際人文科)　シラバス

科目名	単位数	学 年	履　修	対象学科
総合英語 II	５単位	２学年	必　修	国際人文科

１.総合英語の目標

日常的・社会的な話題について，話される速さや使用する語句や文，情報量などにおいて，支援をほとんど活用しなくても、
１．必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。
２．必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。
３．多様な語句や文を目的や場面，状況などに応じて適切に用いて，情報や考え，気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができる。
４．多様な語句や文を目的や場面，状況などに応じて適切に用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。
５．多様な語句や文を目的や場面，状況などに応じて適切に用 いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳し く書いて伝えることができる。

２．成績評価の方法（観点別学習評価）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的な学習態度
評価材料	定期考査 小テスト パフォーマンステスト	課題・提出物 小テスト パフォーマンステスト 定期考査	授業観察 パフォーマンステスト 課題・提出物
割合	1	1	1

５段階評価	観点別学習評価（順不同）
5	AAA
4	AAB　ABB
3	記載以外の組み合わせ
2	BCC
1	CCC

※A と C の混在（AAC，ABC，ACC 等）の評価が出る可能性は低いため、表には記載しておりません。

３．使用教材
(1) 教科書名：Applause　English　Communication II（開隆堂）
(2) 副 読 本：①Applause　English　Communication II　WORKBOOK（開隆堂）
②英単語・熟語　Bricks１　（いいずな書店）
③Listening Box 2（啓林館）

(3) 辞　　書：指定なし（各個人で購入した物）

４．授業の形態
HR 単位の一斉授業

５．学習方法
(1) 予習：①新出語句・重要語句など内容理解の上でポイントとなる語句の意味を調べる。
②教科書の QR コードを読み取って、リスニングを行う。
③何度か本文に目を通し、大まかな文脈をつかむ。
④理解できている箇所とそうでない箇所を明確にして授業に臨む。
(2) 授業：①新出語句の発音練習の徹底、重要構文・文型・文法事項、さらに本文全体の内容を把握する。
②本文の音読と聞き取りができるようにする。
③WORKBOOK の問題を解き、既習事項の内容理解を深める。
④語彙力を身につけるため、「英単語・熟語 Bricks１」で単語テストを定期的に行う。
⑤「Listening Box 2」でリスニング力を身につける。また、ペアワークやグループ活動などの Activity を通して、英語でのコミュニケーション力を高める。
⑥パフォーマンステスト（発表、インタビュー、ライティングなど）を実施し、表現力・応用力を高める。
(3) 復習：①授業で使ったプリントやワークブックおよび教科書で学んだことを整理し、理解を深める。
②教科書の本文のリスニングと音読練習を行う。

６．履修上の注意点
(1) A4 版ファイルを用意し、授業で配布されたプリントを必ず綴る。
(2) CEFR-A2～B1 の取得を目指しており、それに対応できる文法力および語彙力の習得を目標にしている。
(3)　辞典を持参して授業を受ける。

７．観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
英語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの理解を深めるとともに，これ らの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケー ションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会 的な話題について，英語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の 意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に 配慮しながら，主体的，自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

8. 授業計画

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項
○その単元において指導する事項

学期	学習項目	評価規準	聞くこと	読むこと	話すこと［やりとり］	話すこと［発表］	書くこと	評価方法
1学期	Lesson 1 What is Attractive in Okinawa?	＜知識・技能＞ 英文の構造（SV）を理解し、外国人旅行者に向けて、自分が住む都道府県や市町村の魅力について、話して伝え合う技能を身につけている。	○	○	◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 自分が住む都道府県や市町村の魅力について情報や考え等を理由や具体例と共に話して伝うことを続けている。	○	○	◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 自分が住む都道府県や市町村の魅力について情報や考え等を理由や具体例と共に話して伝うことを続けようとしている。			◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 2 What have the Japanese People Been Eating?	＜知識・技能＞ 英文の構造（SVOO)を理解し、日本食の歴史について必要な情報を読み取りる技能を見に付けている。		◎		○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 日本食の歴史や特徴を自分の考えや気持ちなどとともに伝えるために、必要な情報を読み取り、文章の展開を把握している。		◎		○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 日本食の歴史や特徴を自分の考えや気持ちなどとともに伝えるために、必要な情報を読み取り、文章の展開を把握しようとしている。		◎		○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 3 High School Students' Volunteeer Activities	＜知識・技能＞ 動作の継続を表すさまざまな表現（時制）を理解し、参加したいボランティア活動について、書いて伝得る技能を身につけている。	○	○	○		◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 具体的なボランティア活動への参加について、自分には何ができるのかを考えながら、気持などを論理性に注意して詳しく書いて伝えることができる。	○	○	○		◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 具体的なボランティア活動への参加について、自分には何ができるのかを考えながら、気持などを論理性に注意して詳しく書いて伝えようとしている。			○		◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 4 Happy Time in Finland	＜知識・技能＞ 不定詞，形式主語等を理解し，麻衣のフィンランドでの経験について書かれた文章の展開や書き手の意図を把握し自分が訪れてみたい国について、情報や考え、気持などを伝えることができる。	○		○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 自分が訪れてみたい国について、情報や考え、気持ちなどを詳しく伝えることができる。	○		○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 自分が最も幸せだと感じるときのことについて、情報や考え、気持などを詳しく伝えようとする。			○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Word Power 1	＜知識・技能＞ 単語の語幹について理解する。						・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Reading Cremona	＜知識・技能＞ 本文で使われている語彙や表現を理解し、横山令奈さんのクレモナでの活動について書かれた文章の概要や要点、詳細を目的に応じて捉え、必要な情報を読み取る技能が身についている。		◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 横山令奈さんのクレモナでの活動について書かれた英文を読んで、文章の展開や書き手の意図を把握している。		◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 横山令奈さんのクレモナでの活動について書かれた英文や、新型コロナウイルスについてを読んで、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。		◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Sound Right 1	＜知識・技能＞ 文のイントネーションや音の脱落について理解する。						・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート

2学期	Lesson 5 The Relay of Ahmed's Life	＜知識・技能＞ 推量を表す助動詞や助動詞を使った熟語を理解し、パレスチナ紛争を背景に起こった出来事について必要な情報を読み取る技能が身についている。		◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 物語を読んで共感したことや学んだことを今後の行動にどう生かしたいかについて共有するために、パレスチナ紛争を背景に起こった出来事について書かれた英文を読んで、概要や要点、詳細を捉えている。		◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 物語を読んで共感したことや学んだことを今後の行動にどう生かしたいかについて共有するために、パレスチナ紛争を背景に起こった出来事について書かれた英文を読んで、概要や要点、詳細を捉えようとしている。		◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 6 Artificial Intelligence	＜知識・技能＞ SVOC, 使役動詞, 知覚動詞等を理解し, 人工知能について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理して伝え合う技能を身につけている。	○	○	◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 将来必要となるAIロボットについて調べたことを基に、考えたことや気持ちなどを英文を引用したりして伝え合っている。	○	○	◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 将来必要となるAIロボットについて調べたことを基に、考えたことや気持ちなどを英文を引用したりして伝え合おうとしている。	○		◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Let'sTry Scanning Sound Right 2	＜知識・技能＞ イントネーションや音の同化について理解する。						・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 7 Bando Is My Second Hometown	＜知識・技能＞ 比較する言い方や完了不定詞、S seem to～を理解し、概要や要点を捉えることができる。		○	○	○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 急速に進むグローバル化について多面的に調べ、考えや気持ちを整理して、書いて伝えることができる。		○	○	○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 急速に進むグローバル化やリーダーの資質に求められるものは何かについて考えたことや気持ちなどを整理して書こうとしている。				○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 8 The Great Discovery Out of an Accident	＜知識・技能＞ さまざまな分詞構文や付帯状況のwith等を理解し, 概要や要点を捉える技能を身に付けている。		○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 歴史的な発見や発明について調べ、さまざまな分詞構文や付帯状況のwithを用いて発表することができる。		○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 歴史的な発見や発明についてや、今まで面白いと思ったことについて進んで話し合おうとする。			○	◎		・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	What's Up?	＜知識・技能＞ 既習事項を活用して, 写真を説明する技能を身に付けている。	○	○	◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 既習事項を用いて, 写真を見て, 即興で考えや気持ちを話して伝えている。	○	○	◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 既習事項を用いて, 写真を見て, 即興で考えや気持ちを話して伝えようとしている。			◎			・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 9 Green Land Plan	＜知識・技能＞ 関係代名詞や関係副詞に関する事項を理解し、概要や要点を捉えることができる。	◎			○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 関係代名詞や関係副詞を用いて、海外でさまざまな支援活動をすることについて、考えや気持ちを書いて伝えることができる。	◎			○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 関係代名詞や関係副詞を用いて、海外でさまざまな支援活動をすることについて、考えや気持ちを書いて伝えることができる。				○	◎	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Word Power 2	＜知識・技能＞ 既習事項を活用しSNSでメッセージを発信する技能を身に付けている。						・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート

3学期	Lesson 10 The Mystery of Colors	＜知識・技能＞ 仮定法やno matter +疑問詞、複合関関係詞を理解し、概要や要点を捉えることができる。	○	○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 国や文化によって色の持つイメージが異なることについて調べ、仮定法やno matter +疑問詞、複合関係詞を用いて発表することができる。	○	○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 国や文化によって色の持つイメージが異なることについてや、もし自分が中学生に戻れるとしたら何をしたいかについて進んで話し合うことができる。	○	○	○	◎	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Lesson 11 Why Do People Build and Break the Wall?	＜知識・技能＞ 詳しく説明したり、強調や省略したりする表現の理解を基に読んで、概要や要点を捉える技能を身につい付けている。	○	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜思考・判断・表現＞ 世界中に存在しているさまざまな壁について、詳しく説明したり、強調や省略したりする表現を用いて発表するために、書かれた英文の概要や要点を捉えている。	○	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
		＜主体的に学習に取り組む態度＞ 世界中に存在しているさまざまな壁について、詳しく説明したり、強調や省略したりする表現を用いて発表するために、書かれた英文の概要や要点を捉えてようとしている。	○	◎	○	○	○	・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Sound Right 3	＜知識・技能＞ 品詞によるアクセントの違いについて理解する。						・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	Words of Wisdom	＜知識・技能＞ 名言の内容について意図を把握したり，概要や要点を捉えたりする技能を身に付けている。						・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート
	文法のまとめ	＜知識・技能＞ さまざまな文法事項を理解し，それらを活用する技能を身に付けている。						・授業での取り組み ・評価問題 ・ワークシート

令和5年度　英語 3年「異文化理解」（国際人文科） シラバス

科目名	対象学科	学年	単位数	履修
異文化理解	国際人文科	3年	2単位	必修

1．異文化理解の目標及び概要

英語を通じて、外国の事情や異文化について理解を深めるとともに、異なる文化をもつ人々と積極的にコミュニケーションを図るための態度や能力の基礎を養う。

2．異文化理解の到達目標

（1）外国文化に対する理解を深めることにより、異文化に対する寛容な態度を育てる。
（2）プレゼンテーションの方法を発展的に学び、異文化について発表を行うことで、英語のプレゼンテーション能力を培う。
（3）ディスカッションやディベートの基礎的な方法を学び、異文化について討論を行うことで、英語のコミュニケーションスキルを育成する。

3．成績評価の方法

（1）定期テスト（期末考査）
（2）課題・レポート・作品
（3）プレゼンテーション

4．使用教材

（1）教科書名：読解力と表現力を高めるSDGs英語長文 -Think, Share, Act-（三省堂）
（2）辞書：指定なし（各個人で購入したもの）

5．授業の展開と形態

（1）1クラス2展開の少人数でALTとのTTを行う。

6．学習方法

（1）発表用原稿は課題（宿題）として作成する。その際、インターネットや他のメディアを使って資料収集を行い、データに客観性を持たせること。

7．履修上の注意点

（1）授業中の指示、課題、発表は基本的にすべて英語で行う。
（2）授業では積極的に発表し、グループワークやペアアーク等の作品制作には主体的に取り組む。

評価の観点の趣旨

1．関心・意欲・態度	2．表現の能力	3．理解の能力	4．知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語の学習を通して、英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化を理解している。

学期	月	時数	学習項目	学習内容	重点（指導）目標	評価の観点				評価方法
						1	2	3	4	
1学期	4	1	・オリエンテーション ・SDGsについて	・授業の進め方と評価方法 ・SDGsとは	・授業の進め方や評価方法について理解する ・SDGsについて理解する	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況
		4	・世界の水事情について	・Water Crisis	・世界および日本の「水事情」を事実に基づき理解することができる ・「水の危機」について自分の生活と関連付けることができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
	5	4	・プレゼンテーション①	・自分にできるSDGsのプレゼンテーションを作成	・SDGsの17の目標と169のターゲットから自分にできることについて考え、プレゼンテーションを作成し、発表する	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
		5	・油ヤシプランテーションで働くことについて	・Palm Oil	・パーム油が私たちの生活の中でどうのように使われているか理解することができる ・パーム油に関連する問題点について理解することができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
	6・7	5	・マイクロプラスチックがどのように環境に影響するか	・Plastic Waste	・日常生活とゴミの関係を考えさせる ・プラスチックゴミが地球に悪影響を及ぼしていることを理解する	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
		4	・プレゼンテーション②	・自分にできるSDGsのプレゼンテーションを作成	・SDGsの17の目標と169のターゲットから自分にできることについて考え、プレゼンテーションを作成し、発表する	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
			定期考査（期末考査）	1学期のまとめ：考査範囲（ SDGs英語長文 -Think, Share, Act -の既習部分 ）						
2学期	8・9	5	・難民および難民キャンプに関する基本情報を理解する	・Refugees	・難民の現状について理解することができる ・自己犠牲とは何かについて理解することができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
		4	・災害を通して多くの命が奪われた事実と残された人々の思いを理解し、自分ができることを模索させる	・Natural Disasters ・Japanese Immigrants to Brazil	・阪神淡路大震災と東日本大震災の影響および教訓について理解することができる ・復興・防災・減災へ向けた取組について理解することができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
		4	・プレゼンテーション③	・自分にできるSDGsのプレゼンテーションを作成	・SDGsの17の目標と169のターゲットから自分にできることについて考え、プレゼンテーションを作成し、発表する	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
	10	4	・私たちが無意識に身についているジェンダーステレオタイプについて	・Gender Equality	・日常生活におけるジェンダーステレオタイプに気づくことができる ・ジェンダー問題について日本と世界を比較してその違いを理解することができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
		4	・プレゼンテーション④	・自分にできるSDGsのプレゼンテーションを作成	・SDGsの17の目標と169のターゲットから自分にできることについて考え、プレゼンテーションを作成し、発表する	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
		4	・水問題について実生活と関連づけ、地球規模の問題であることを認識	・Virtual Water	・「水問題」の解決に向けた自分なりの貢献を考え、英語で表現することができる ・「水問題」に関する自分の貢献の仕方を他者と意見交換することができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
	11	4	・パーム油の利点、欠点を理解し、その欠点を軽減するため取り組まれている内容を理解する	・Sustainable Society	・「パーム油問題」の解決に向けた自分なりの貢献を考え、英語で表現することができる ・「パーム油問題」に関する自分の貢献の仕方を他者と意見交換することができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
		5	・zero wasteの具体的実践例について学ぶ	・Zero Plastic	・環境に優しい生活に関するアイデアを考えることができる ・環境に優しい生活のアイデアについて友人と意見交換することができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
	12		定期考査（期末考査）	2学期のまとめ：考査範囲（ SDGs英語長文 -Think, Share, Act -の既習部分）						
		5	・杉原千畝の決断やシリア難民の生徒の行動を通して「自己犠牲」とは何かについて考える	・Refugees in Recent Years	・日本が難民を受け入れることに対する賛否の意見を表現することができる ・自己犠牲について自分の意見を表現することができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
3学期	1	5	・「いのちてんでんこ」とは何かを知り、それが東日本大震災でどのように生かされたかを理解する ・防災教育のキーワードであるresilienceとは何かを理解する	・Disaster Reduction	・復興・防災・減災に向けた自分なりの貢献を考え、英語で表現することができる ・復興・防災・減災に関する自分の貢献の仕方を他者と意見交換することができる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
			定期考査（学年末考査）	3学期のまとめ：考査範囲（ DGs英語長文 -Think, Share, Act -の既習部分 ）						
		4	・外国人から見たジェンダーに関する日本の状況を理解する ・ジェンダー先進国アイスランドの教育方法について理解する	・Gender equality is the top priority of global issues	・男女共同参画の観点から家事について解決策を提案することができる ・日本における女性差別の存在がどのように社会的デメリットを生んでいるか説明できる	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表
	2	4	・プレゼンテーション⑤	・自分にできるSDGsのプレゼンテーションを作成	・SDGsの17の目標と169のターゲットから自分にできることについて考え、プレゼンテーションを作成し、発表する	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題の提出状況 ・発表

令和5年度　英語「英語表現」（国際人文科）シラバス

科目名	対象学科	学年	単位数	履修
英語表現	国際人文科	３年	４単位	必修

1.英語表現の目標及び概要
⑴英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。

2.コミュニケーション英語Ⅰの到達目標
⑴様々なテーマについて書かれた英文を読んだり聞いたりして，その文章構造の正しい把握のもとに的確に情報を理解することができる。
⑵読んだ英文の内容に関して，自分に関わることや意見・感想を述べることができる。
⑶伝えるべき内容を整理し，適切な文章構造で複数のパラグラフを書くことができる。
⑷ディベートやディスカッションの意義やルールを理解し，手順に沿って準備をし，有意義な討論ができる。

3.成績評価の方法
⑴定期考査 （中間・期末考査）
⑵パフォーマンステスト　（スピーチ）
⑶授業・提出物（授業参加度・ワークブック・課題）
⑴～⑶を踏まえて総合的に判断する。

4.使用教材
⑴教科書名：　Dualscope English Expression Ⅱ（数研出版）
⑵副読本： Dualscope English Expression Ⅱ　ワークブック（数研出版）
⑶辞典：指定なし（各個人で購入したもの）

5.授業の展開と形態
⑴１クラス２展開の少人数でALTとのTTを行う。

6.学習方法
⑴授業：教科書を中心に、重要構文・文法事項の説明を行い、聞き取りや発表の練習、課題文の作成を行う。
：内容理解を深めるために、ワークブックや確認問題を解いたり、文法テストを行う。
⑵復習：教科書やプリント、ワークブックを見直し、学んだ事を整理する。

7.履修上の注意点
⑴B5版ノートを準備し、教科書問題の予習･復習を行うこと。またA4版ファイルを用意し、配布されたプリントや課題を確実に綴ること。
⑵基本例文を暗記すること。
⑶自分の英文が正しくても、他の模範解答を謙虚に学習すること。
⑷与えられた課題を期限内に提出すること。
⑸辞典を購入し、授業を受けること。
⑹和英辞典を引く場合は、難解で未知の単語の使用は避け、すでに学習した見覚えのある単語を探すようにし、その用例にも気をつけること。

評価の観点の趣旨

1.関心・意欲・態度	2.表現の能力	3.理解の能力	4.知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動に参加することで，自己を表現したり，他者とのコミュニケーションを図ろうとする。	様々な話題やテーマについて，情報や考えなど，相手に伝えようとする内容を，英語で話したり書いたりして，適切に表現する。	表現の基礎となる文法事項を理解し，さまざまな話題やテーマについて，英語を読んだり聞いたりして，情報や考えなどを理解する。	英語の学習を通して，言語や文化についての知識を身につけ，さまざまなテーマについての理解を深めることができる。

学期	月	時数	学習項目		学習内容	重点（指導）目標	評価の観点 1	2	3	4	評価方法
1学期	4	2	UNIT 1	Decidingthe Subjects of Sentences	一般の人々/ 非人称のitなど	・「一般の人々」を表すwe，you，theyや非人称のit，〈There V＋S～〉の表現が英語特有の表現であることを知っている。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		2	UNIT 2		句・節/意味上の主語	・句・節を主語にした表現について，状況に応じた使い方を知っている。 ・to doとdoingのニュアンスの違いや料理やレシピで用いられる英語の語彙や表現を知っている。	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		4	UNIT 3		無生物主語/ 名詞構文	・無生物主語構文や名詞構文が英語特有の表現や旅行や宿泊に関する英語の語彙や表現を知っている。 ・ネット上の評価基準に関する表現を知っている。	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		4	UNIT 4	Using the Correct Forms of Verbs	現在時制・過去時制・未来を表す表現	・状態動詞と動作動詞の違いやbe going to doとwill doについて理解する。 ・時・条件を表す副詞節中では，未来のことでも現在形を用いて表現すること、観光地の紹介で用いられる英語の語彙や表現を知っている。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
	5	4	UNIT 5		進行形/完了形	・進行形にならない動詞や状態の継続は現在完了形で，動作の継続は現在完了進行形で表現すること、インターネット上のブログで用いられる英語の語彙や表現を知っている。	○	○		○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		1学期中間考査									
	5	4	UNIT 6	Using the Correct Forms of Verbs	助動詞／受動態	・能動態で受動態の意味を表す表現を知っている。 ・道案内で用いられる英語の語彙や表現を知ってい	○	○	○	○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		4	UNIT 7		仮定法	・直説法と仮定法の意味・用法の違いを知っている。 ・仮定法について，さまざまな表現を知っている。	○	○		○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		4	UNIT 8	Using Verbs with Objects or Complemts	準動詞の名詞的用法	・不定詞と動名詞の両方を目的語にとる動詞において，意味が同じ場合と異なる場合があることや動名詞を目的語にとらず，不定詞だけを目的語にとる動詞を理解し、不定詞を目的語にとらず，動名詞だけを目的語にとる動詞を知っている。	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
	6	4	UNIT 9		文型	・自動詞と他動詞の違いやSVOCのOに形式目的語itをとる動詞について知っている。 ・夢に関する英語の語彙や表現を知っている。	○	○		○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		4	UNIT 10		使役動詞／知覚動詞	・使役動詞make、let，haveのニュアンスの違いやSVO＋to doでよく使われる動詞を知っている。 ・広告・掲示文で用いられる英語の語彙や表現を知っている。	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		1学期期末考査									
		4	UNIT 11	Modifying Nouns	分詞／不定詞／同格	・名詞を修飾する分詞・不定詞・that節を用いて書いたり話したりでき、名詞を修飾する分詞・不定詞・that節を意識して読んだり聞いたりできる。・名詞を修飾する分詞の適切な位置や・記事で用いられる英語の語彙や表現を知っている。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・テーマについて書く活動
		4	UNIT 12		関係詞の制限用法	・関係代名詞のwhichとthatについて，状況に応じた使い方や関係副詞について，〈前置詞＋関係代名詞〉で書きかえられることを知っている。	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
	7	4	UNIT 13		関係詞の非制限用法／複合関係詞	・先行詞が1つしかないもの，あるいは固有名詞等の場合は，関係代名詞を非制限用法で用いることや複合関係詞の書きかえられることを知っている。・学校に関する英語の語彙や表現を知っている。	○	○	○		・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		4	UNIT 14	What Is Your Dream?	目的の表現／夢・目標	・in order to do、so as to do、be carefulとtake careに続く場合以外は，not to doの代わりにin order not to doを用いることを知っている。・夢・目標に関する英語の語彙や表現を知っている。	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		4	UNIT 15	How'S School Going?	程度・結果の表現／学校生活	・〈too … to do〉や〈… enough to do〉は〈so … that ～〉の言いかえや不定詞の意味上の主語を	○	○	○	○	・授業での取り組み ・口頭で発表する活動
2学期	9	6	UNIT 16	Will You Join Our New Club?	原因・理由の表現／興味・関心	・理由を表すbecause，since，asについて，状況に応じた使い方を知っている。 ・興味・関心に関する英語の語彙や表現を知っている。	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		6	UNIT 17	Volunteering Is a Lot of Fun	譲歩の表現／社会・福祉	・even thoughとeven ifについて，状況に応じた使い方を知っている。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・英語の内容を理解する活動
		5	UNIT 18	New Smart-Xon Sale	比較の表現①／技術・文明	・比較級ならびに最上級を強める語句を知っている。 ・技術・文明に関する英語の語彙や表現を知っている。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・英語の内容を理解する活動
	10	2学期中間考査									
		4	UNIT 19	Welcome to Kyoto	比較の表現②／日本文化・国際理解	・形容詞および副詞の原級・比較級・最上級を含むさまざまな慣用表現や日本文化・国際理解に関する英語の語彙や表現を知っている。	○	○		○	・授業での取り組み ・口頭で発表する活動
		4	UNIT 20	Recruitment of New Employees	条件・仮定の表現／言語・コミュニケーション	・直説法と仮定法について，状況に応じた使い方や言語・コミュニケーションに関する英語の語彙や表現を知っている。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・口頭で発表する活動

4	UNIT 21	Appealing to the World	否定の表現／自然・環境	・否定の表現を用いて書いたり話したりできる． ・否定の表現を意識して読んだり聞いたりできる． ・自然・環境に関する英語の語彙や表現を理解する	○	○	○	○	・ペアワークへの取り組み ・英語の内容を理解する活動
4	UNIT 22	Using Words to Connect Ideas	パラグラフの構成・つなぎ表現	・パラグラフの構成，つなぎ表現のおおよその機能や自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している．	○		○	○	・授業での取り組み ・英語の内容を理解する活動

2学期	11	4	UNIT 23	Listing / Time Order	列挙・時間的順序	・列挙を表すつなぎ表現，時間的順序を表すつなぎ表現を理解し 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		4	UNIT 24	Additional Information/ Restatement	追加・言い換え	・追加を表すつなぎ表現，言い換えを表すつなぎ表現を理解し 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		4	UNIT 25	Comparison / Contrast	比較・対照	・類似点を表すつなぎ表現，相違点を表すつなぎ表現を理解し 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・ペアワークへの取り組み ・口頭で発表する活動
		4	UNIT 26	Examples	例示	・例示を表すつなぎ表現を知っている. ・ 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		2学期期末考査									
	12	5	UNIT 27	Cause and Effect	原因と結果	・原因を表すつなぎ表現，結果を表すつなぎ表現を理解し 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		5	UNIT 28	Introdusing Things and Events	事物を紹介する	・ 英語の文章は複数のパラグラフで構成され，それらパラグラフにはそれぞれ役割があることを理解できる. ・事物を紹介するのに適した論理展開を用いて書いたり話したりできる.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
		5	UNIT 29	Proposing Ideas	企画を提案する	・英語の文章は複数のパラグラフで構成され，それらパラグラフにはそれぞれ役割があることを理解し英語で企画を提案する際の，典型的な論理展開のパターンを理解して活用できる.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動
3学期	1	4	UNIT 30	Raising Issues	問題を提起する	・英語の文章は複数のパラグラフで構成され，それらパラグラフにはそれぞれ役割があることを理解し、英語で問題を提起する際の、典型的な論理展開のパターンを理解して活用できる。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・英語の内容を理解する活動
		学年末考査									
		4	UNIT 31	Weighing Pros and Cons	是非を論じる	・英語の文章は複数のパラグラフで構成され，それらパラグラフにはそれぞれ役割があることを理解し、是非を論じるのに適した論理展開を用いて書いたり話したりできる.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		4	UNIT 32	Presenting Ideas Clearly and Effectively	プレゼンテーション	・プレゼンテーションに関して基本的な流れや論理展開，注意点を理解し、自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
	2	4	UNIT 33	Taking Part in a Discussion	ディスカッション	・ディスカッションに関して基本的な流れや注意点を理解し、 自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・英語の内容を理解する活動
		4	UNIT 34	Choosing Sides in a Dbate	ディベート	・提示された英文を読んで，肯定側と否定側のそれぞれの主張を理解しディベートにおいて，クラスメートの主張を聞いて，内容を正確に理解し勝敗を公正に判定できる.	○	○	○	○	・テーマについて書く活動 ・口頭で発表する活動

令和5年度　　沖縄県立那覇西高等学校

外国語「実践スペイン語」(国際人文科) シラバス

科目名	単位数	学年	履修	対象学科
実践スペイン語	2単位	3学年	選択	国際人文科

使用教科書:アニモ・コン・エル・エスパニョール (三修社)

学期	月	指導内容	配当時間	備 考
1学期	4 月	1年次履修の「スペイン語」の復習	28	
	5 月	アニモ・コン・エル・エスパニョール 定期考査　L.7 ¿Dónde vives?		
	6 月	アニモ・コン・エル・エスパニョール L.8 ¿Qué hora es? 定期考査		
	7 月	アニモ・コン・エル・エスパニョール L.9 Yo voy en tren		
2学期	9 月	アニモ・コン・エル・エスパニョール L.10 ¿Qué deporte te gust L.11 ¿Qué desean beber?	32	
	10 月	定期考査 アニモ・コン・エル・エスパニョール L.12 ¿A qué hora te acues		
	11 月	定期考査 アニモ・コン・エル・エスパニョール L.13 ¿A qué hora te lavantaste ayer?		
	12 月	アニモ・コン・エル・エスパニョール L.14 ¿A dónde fuiste en las vacacior		
3学期	1 月	アニモ・コン・エル・エスパニョール L.15 Cuando era niño	10	
	2 月	アニモ・コン・エル・エスパニョール 定期考査　L.16 ¿Has ido a Perú?		

令和5年度　　沖縄県立那覇西高等学校

外国語「実践中国語」（国際人文科）シラバス

科目名	単位数	学年	履修	対象学科
実践中国語	2単位	3学年	選択	国際人文科

使用教科書：じっくり学ぶ　中国語（金星堂）

学期	月	指導内容	配当時間	備　考
1学期	4 月	1年次履修の「中国語」の復習	28	
	5 月	じっくり学ぶ中国語　第14課 定期考査		
	6 月	じっくり学ぶ中国語　第15課 定期考査		
	7 月	じっくり学ぶ中国語　第16課		
2学期	9 月	じっくり学ぶ中国語　第17課	32	
	10 月	定期考査 じっくり学ぶ中国語　第18課		
	11 月	定期考査		
	12 月	じっくり学ぶ中国語　第19課		
3学期	1 月	じっくり学ぶ中国語　第20課	10	
	2 月	定期考査		